

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

■調査の目的

義務教育の水準を維持向上するため、教育施策の成果や課題を検証し、改善を図ることを目的にして実施しています。

■調査の概要

【実施日】 令和4年4月19日(火)

【参加状況】 小学校6年生27名
中学校3年生33名

■実施内容

①教科に関する調査

国語・算数・数学・理科

②質問紙調査

学習意欲・学習方法・学習環境・生活の諸側面など

■結果の公表方法

教科に関する調査の結果は、平均正答率の全国・全道平均と清里町との差を数字ではなく言葉で表現しています。

■教科に関する調査の結果

【小学校6年生】

国語・理科は全国・全道とほぼ同じで、算数が全国より、やや低く、「変化と関数」に課題が見られます。

【中学校3年生】

国語・理科は全国・全道とほぼ同じで、数学が全国・全道より低

く、「数と数式」、「図形」、「データの活用」に課題が見られます。

■質問紙調査の結果

傾向として小学生は自己有用感や目標を持って挑戦しようとする意欲が高くなっています。

中学生は計画的に学習をするなど、家庭学習の習慣がしっかりと定着しています。

■これからの取組

学習については、引き続き各種支援員を配置したきめ細かな指導を行っていくとともに、課題のある分野の克服のために、ICT機器を活用しながら授業の改善を図っていきます。

地域の皆様には、学校運営に対するご支援のほか、通学路や公園など地域における日常的な子どもたちの見守りなどをお願いします。

保護者の皆様には、家庭における学習や読書習慣の定着、ゲーム機やインターネットなどの各種メディアの適切な利用についてご指導ください。

■問い合わせ

生涯学習課学校教育グループ
☎0152(25)2139

■平均正答率の全道・全国との比較 (%)

		小学校6年生			中学校3年生		
		国語	算数	理科	国語	数学	理科
全国との比較	全国	65.6	63.2	63.3	69.0	51.4	49.3
	清里	ほぼ同じ	やや低い	ほぼ同じ	ほぼ同じ	低い	ほぼ同じ
全道との比較	全道	64.0	61.0	63.0	69.0	49.0	49.0
	清里	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ	低い	ほぼ同じ

※「-5.1以下=低い」「-5.0~-2.6=やや低い」「-2.5~+2.5=ほぼ同じ」「+2.6~+5.0=やや高い」「+5.1以上=高い」

■質問紙調査の主な特徴的結果 (全国との比較・一部抜粋)

	小学校6年生	中学校3年生
全国平均と比較して好ましいと考えられるもの	<ul style="list-style-type: none"> ●家で、自分から計画を立てて勉強をしている児童の割合が高い ●今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合が高い ●授業や他の友達と意見交換や、調べたりするためにコンピューターなどのICT機器を使用した頻度が週3回以上である児童の割合が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ●授業以外に、普段1日当たりの勉強時間が1時間以上である生徒の割合が高い ●授業でコンピューターなどのICT機器を使用した頻度が週3回以上である生徒の割合が高い ●授業では、考えがうまく伝わるよう資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う生徒の割合が高い
全国平均と比較して課題と考えられるもの	<ul style="list-style-type: none"> ●読書は好きだと答えた児童の割合が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う生徒の割合が低い ●自然の中で遊ぶことや自然観察をする生徒の割合が低い